

## 令和3年度学校評価保護者アンケート

回答率

**88.7% (282/318)**

(1年生 100%、2年生 87.5%、3年生 85.2%、4年生 94.7%、5年生 86.8%、6年生 83.7%)

※ウェブ回答 266件 紙媒体回答 16件

### 1. 学校は複数担任で協力してお子さんの指導にあたっている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	26	22	23	30	38	13	152
ややあてはまる	16	19	20	20	19	23	117
あまりあてはまらない	3	1	2	2	1	0	9
全くあてはまらない	1	0	0	0	0	0	1

肯定	269	96.4%
否定	10	3.6%

96.4%の肯定的評価をいただきましたが、中には「実感することがない」「見えにくい」といった回答もありました。教科の交換授業、合同授業、児童情報のこまめな共有、事案や教育相談の学年対応等、本校の複数担任制についてもっと積極的に情報を発信していきたいと思えます。

### 2. 学校はお子さんの学力が定着するような指導を行っている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	24	20	18	24	28	10	124
ややあてはまる	23	20	25	25	25	23	141
あまりあてはまらない	0	2	3	3	5	3	16
全くあてはまらない	0	0	0	0	0	0	0

肯定	265	94.3%
否定	16	5.7%

今年度の全国学力学習状況調査(6年)、県学習状況調査(4~6年)、CRT検査(1~3年)等、どれも全国、県と比較して平均以上の良い成績でしたが、教科や出題の傾向等によっては課題があります。また、一人一人を見ると学習習慣や学習規律に課題が残るお子さんもあります。今後もご家庭のご協力をいただきながら改善を図ります。

### 3. 学校はお子さんに学校生活のきまりや学習のきまりが身につくように指導をしている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	32	26	21	28	37	13	157
ややあてはまる	13	15	22	24	22	23	119
あまりあてはまらない	1	1	3	0	0	0	5
全くあてはまらない	0	0	0	0	0	0	0

肯定	276	98.2%
否定	5	1.8%

概ね高評価をいただいています。今年度は、きまりについて「なぜ守らないといけないのか」を子ども達に考えさせる指導に重点を置きました。場合によっては、きまりそのものの見直しも必要だと思えます。民主的な学校づくり、市民性の育成の視点からも子どもたちが考えることを大切にしていきたいと思えます。

### 4. 学校はお子さんの人間関係づくり(いじめ防止などを含めて)や、それに関する相談に応じている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	35	24	29	33	39	13	173
ややあてはまる	12	16	16	18	19	23	104
あまりあてはまらない	0	2	1	1	1	0	5
全くあてはまらない	0	0	0	0	0	0	0

肯定	277	98.2%
否定	5	1.8%

高い評価をいただきました。毎月のアンケート(児童・保護者)では記載事項に全て対応することを徹底しています。また、子ども達からの相談は、まず「受容・共感」し、相談できたことを認め、子どもの話をしっかりと聞くことを大事にしています。解決に向けて相談した子どもの思いを第一に支援・指導をしています。

### 5. 学校は学校だよりや学級だより、HPで学校教育目標や子ども達の様子を保護者に伝えている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	33	28	30	27	39	16	173
ややあてはまる	10	13	15	23	19	17	97
あまりあてはまらない	3	1	1	2	1	3	11
全くあてはまらない	1	0	0	0	0	0	1

肯定	270	95.7%
否定	12	4.3%

概ね高い評価をいただきましたが、「学校だより・学級通信の回数が少なく学校の様子が分からない」というご意見が数件ありました。限られた時間内で優先順位を考え、適切な発行回答を検討します。また、お子さんとの会話のきっかけとなりうるよう質の向上を図ります。学校HPについては、閲覧数から周知が不十分だと反省しています。

### 6. 学校は総合的な学習や生活科の学習では、勸興校区や佐賀を学ぶ地域学習を進めている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	27	25	30	35	47	18	182
ややあてはまる	14	16	15	16	12	18	91
あまりあてはまらない	6	1	1	1	0	0	9
全くあてはまらない	0	0	0	0	0	0	0

肯定	273	96.8%
否定	9	3.2%

本校校区には歴史的・文化的な財産、「勸興皆一家」の風土があります。さらに、市民性を育む教育は本校の重点項目の一つです。来年度は、さらに、自分の存在が社会を変えたり、創ったりすることを体感できる教育を推進しています。

7. 学校は保護者に対してお便りや教育活動を通して特別に支援を要する子どもについての理解の啓発活動を行っている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	21	18	21	21	25	8	114
ややあてはまる	17	20	21	23	28	21	130
あまりあてはまらない	8	4	4	7	6	7	36
全くあてはまらない	1	0	0	0	0	0	1

肯定	244	86.8%
否定	37	13.2%

年に3回発行の「はあとふる」は本校独自の取組みです。発達障害についての啓発や保護者からお子さんへの声かけのヒント等を発信しています。これからの共生社会に向けて、子ども達がいろいろな人と折り合いをつけながら生きていくことができるようになるには保護者との連携が不可欠です。今後も情報発信に努めます。

8. 学校は給食だよりや学級指導の機会をとらえて、食の大切さを指導している。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	31	26	30	29	39	17	172
ややあてはまる	14	14	15	20	20	18	101
あまりあてはまらない	1	1	1	3	0	0	6
全くあてはまらない	1	0	0	0	0	0	1

肯定	273	97.5%
否定	7	2.5%

概ね高い評価をいただきました。本校ではほとんど給食の残食がありません。ご家庭と学校の食育の成果だと思います。学校給食では画一的な指導ではなく、一人一人の量や食経験、嗜好に合わせて、自分に合った量をバランスよく食べることを、感謝していただくことを大事にしています。

9. 学校は学校図書館の貸出目標を定めて読書をすすめる、読書の大切さを指導している。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	34	24	31	28	30	16	163
ややあてはまる	12	16	14	18	28	19	107
あまりあてはまらない	1	2	1	6	1	1	12
全くあてはまらない	0	0	0	0	0	0	0

肯定	270	95.7%
否定	12	4.3%

本の貸し出し冊数や読書傾向は個人差が大きく、学校も図書館祭りを開催したり、催事に合わせた掲示物を展示したりと工夫をしているところです。また、地域ボランティアの皆さんの読み語りも行っていただいています。今後も子ども達が本に親しむきっかけづくりを試行します。

10. お子さんは学校で元気に活動できるように、毎朝、朝食を食べている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	43	38	39	48	51	30	249
ややあてはまる	4	4	5	2	6	6	27
あまりあてはまらない	0	0	0	2	2	0	4
全くあてはまらない	0	0	2	0	0	0	2

肯定	276	97.9%
否定	6	2.1%

「早寝・早起き・朝ごはん」は学校でぞんぶんに学び、遊ぶために、ぜひともご家庭にお願いしたいところです。ほとんどのお子さんが朝食を毎日食べて登校しているという結果に、改めて感謝をしています。「朝食をおいしく食べているか」は体調のパロメーターにもなります。今後どうぞよろしく願います。

11. お子さんは家庭で場所を決めて、学年に応じた目安の時間、勉強している。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	24	17	25	20	27	17	130
ややあてはまる	21	20	16	26	21	12	116
あまりあてはまらない	2	5	3	6	9	7	32
全くあてはまらない	0	0	2	0	0	0	2

肯定	246	87.9%
否定	34	12.1%

学校で学習したことを振り返り、習熟により定着を図る宿題のほか、自主学習にも力を入れています。具体的な自主学習メニューを示したり、良い取組みを掲示して紹介したりしています。ご家庭におかれましては、集中して学習する環境づくりにご協力をお願いします。

12. お子さんはゲームをしたり、テレビやインターネットを見たりするやくそくやルールを保護者と話し合って決めている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる	16	20	21	21	30	17	125
ややあてはまる	24	20	22	25	25	15	131
あまりあてはまらない	7	1	2	6	4	4	24
全くあてはまらない	0	1	1	0	0	0	2

肯定	256	90.8%
否定	26	9.2%

約束やルールを決めても、なかなか守られないというご相談を受けます。是非でも守らせるより「なぜ守れないのか」について、ぜひ、お子さんと話し合いをお願いします。お子さんの意見も聞きながら実現可能なルールを決め、守ることができた時に賞賛し評価することで、成功体験となるかと思えます。学校でも年間計画に位置付け指導をしています。

13. 小中連携の取組、部活体験、入学説明会などは、お子さんが安心して中学へ進学するために役立っている。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
良くあてはまる						14	14
ややあてはまる						20	20
あまりあてはまらない						2	2
全くあてはまらない						0	0

肯定	34	94.4%
否定	2	5.6%

日頃から成章中とはよく情報交換をしていますが、子ども達へも生活・学習・部活動等の様子を伝えることができるよう工夫をします。